

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	4	1	1	225環境衛生の充実	狂犬病予防等に要する経費	環境課	○	①狂犬病の発生を予防するため、毎年4月に集合注射を実施する。 ②狂犬病予防注射の接種率を上げる。	2,173	2,504	6精査・検証	①法令により市に義務付けられた業務であるため、今後も継続していく。 ②狂犬病予防注射の接種率を上げるため、未接種犬の飼い主に對して、ハガキによる督促等を今後も粘り強く実施する。	2,925
2	一般	4	1	3	211環境保全の促進	生活排水対策に要する経費	環境課	○	①水質検査業務委託により、河川水質の定期測定を実施(10地点)する。 ②さらなる水質改善を図っていく必要がある。	2,232	2,760	6精査・検証	①手賀沼・印旛沼・真間川流域の最上流部に位置しているため、水質調査の継続実施・監視に取り組み必要がある。 ②啓発活動を強化し、さらなる水質改善を図る。	2,740
3	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	四市複合事務組合に要する経費	環境課		①斎場事業の運営にかかる分賦金として、管理運営費と施設整備費を支出している。 ②高齢人口の増加に伴う火葬件数の増加による狭隘及び斎場の老朽化が予想されている。	41,861	46,914	6精査・検証	①斎場利用状況の将来予測等により斎場事業の総合的な検討を行っていくため。 ②引き続き斎場利用状況の将来予測等により斎場事業の総合的な検討を行う。	48,619
4	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	害虫駆除に要する経費	環境課		①公共施設等にできたスズメバチの巣について、人的被害及ばないよう、市が駆除(外部委託)する。 ②駆除依頼を受けてから駆除までを迅速に行う必要がある。	38	38	6精査・検証	①引き続き公共施設等における衛生環境の確保を図っていく必要があるから。 ②迅速に駆除できるよう、駆除業者との連絡体制の強化。	82
5	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	公衆浴場衛生対策に要する経費	環境課		①「ふれあいお風呂の日」(毎月第2・4土曜日)に市内在住の小中学生が無料で入浴できる市内の公衆浴場に対して、補助を行う ②少子化及び家庭風呂の普及により、公衆浴場入浴者が減少している。	481	711	6精査・検証	①災害時の被災者支援のための協定を締結(安全対策課)していることあるため、浴場施設の老朽化による改善、公衆衛生を確保するため、今後も公衆浴場を支援する。 ②ホームページや広報紙により、「ふれあいお風呂の日」を周知し、利用促進を図る。	341
6	一般	4	1	3	211環境保全の促進	手賀沼・印旛沼等水質保全に要する経費	環境課		①手賀沼水環境保全協議会と印旛沼水質保全協議会負担金を負担する。 ②負担金の軽減を図り、事業内容を充実させる。	714	756	6精査・検証	①水質改善に向けて継続的に取り組む必要がある。 ②各協議会において各種事業等の精査を行い、事業内容の充実を図る。	1,376
7	一般	4	1	3	211環境保全の促進	環境保全の啓発に要する経費	環境課		①地球温暖化対策に係る啓発事業、子ども環境講座などを実施し、幅広く継続的に環境学習の場を提供する。 ②市民一人ひとりが環境に配慮した暮らしに転換していくことがさらに求められている。	4,695	5,259	7拡充	①市民の環境保全活動の高揚を図るとともに、よりよい生活環境の保全に向けて積極的に取り組む必要があるため。 ②環境学習講座、地球温暖化対策に係る啓発事業を展開する。	9,504
8	一般	4	1	3	211環境保全の促進	大気汚染・騒音・振動防止対策の推進に要する経費	環境課	○	①公害の現状把握を行うため、大気環境マップ作成や自動車騒音常時監視業務測定を実施している。 ②測定結果の活用方法について検討する必要がある。	2,067	2,418	6精査・検証	①法令等により市に義務付けられた業務であるため、今後も継続していく。 ②専門的な知識が必要な航空機騒音測定や臭気環境測定を新たに実施する。	6,524
9	一般	4	1	3	211環境保全の促進	地下水汚染防止対策の推進に要する経費	環境課		①揮発性有機化合物(トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1,1-トリクロロエタン、四塩化炭素)による地下水汚染の実態を定期調査し、地下水汚染状況をモニタリングする。 ②地下水汚染状況調査を実施し、環境基準達成率8割程度となっている。	84	74	6精査・検証	①汚染が確認された全ての井戸をモニタリング対象としている。 ②地下水汚染状況を把握するため、モニタリングを継続する。	243
10	一般	4	1	3	211環境保全の促進	放射線対策に要する経費	環境課		①食品等の放射性物質の簡易測定検査及び、空間放射線量の測定を行う。 ②測定結果について、市民に分かりやすく情報提供することが必要である。	11,871	9,581	6精査・検証	①消費者の食品等の安全・安心を確保するため。 ②引き続き、各種測定及び公表を実施する。	9,477
11	一般	4	1	3	224上・下水道の整備	水道の衛生対策に要する経費	環境課		①平成25年度より保健所から権限移譲された事務(専用水道、簡易専用水道)及び従前の事務(小規模専用水道、小規模簡易専用水道)であり、水道施設の設置手続きが定められている。 ②権限移譲事務については、職員育成が急務となっている。	412	2,049	6精査・検証	①法令等により、市に義務付けられた業務であるため、今後も継続していく。 ②引き続き、事務(専用水道及び簡易専用水道)の習熟を図る。	2,883
12	一般	4	1	3	211環境保全の促進	自然環境調査基礎データ作成・編集に要する経費	環境課		①市内に生息する生物等の調査し、取りまとめを行う。 ②本調査は生物多様性地域戦略策定に係る基礎データとなる。	5,773	3,854	1終了	①調査結果のとりまとめを行った。	0
13	一般	4	1	3	211環境保全の促進	環境保全ゾーン基礎調査に要する経費	環境課		①環境保全ゾーン及び身近な自然の再生と維持を進める基礎調査を行い、それぞれの保全・再生方法を検討する。 ②本調査は地域連携による環境保全の方法及び環境保全ゾーンに係る保全計画の策定の基礎データとなる。	0	2,543	1終了	①保全ゾーン基礎調査に係る調査、研究会を行った。	0
14	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	第2斎場建設事業	環境課	○	①第2斎場の建設に伴う負担金を支出する。 ②高齢人口の増加に伴い、馬込斎場の火葬能力が限界に達することが予測されるため、第2斎場の建設が急務となっている。	6,721	29,928	6精査・検証	①第2斎場建設の進捗により事業の精査・検証を行っていく必要があるため。 ②引き続き第2斎場建設に係る調査・手続きを実施予定。	31,272